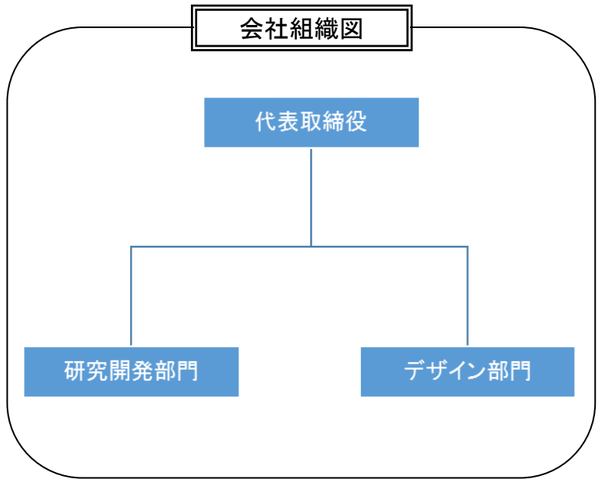
ATINDE

企業概要

企　業　名　：株式会社　ATINDE（アティンデ）
設立年月日　：2016年7月5日
所　在　地　：本社　〒824-0034　福岡県行橋市泉中央3-4-9
福岡ｵﾌｨｽ　〒819-0001 福岡市西区小戸1-18-2 B-202
TEL　050-1572-6304
Email　info@atinde.com
URL　http://www.atinde.com
資　本　金　：100万円
年　　商　：
従　業　員　：1名
代　表　者　：久木元伸如
主要取引先　：
自動車関連の実績　：□有（製品：　　）
□過去に実績有（製品：　　）
■無
交通アクセス：JR九州南行橋駅から徒歩15分

会社組織図



生産性を高めるために、コミュニケーションをVR/ARで拡張！

経営理念

先端技術をわかりやすく、使いやすく、ニーズに合わせてデザインしてお客様とともに新たな価値を創造する

品質目標

今後、次々と現れる製造業向けVR/ARを中心とした新技術を精査し、九州の自動車産業の発展に寄与する情報と技術を提供する

改善目標

提案システムに関しては次の項目について改善を行う
・ユーザのタスク成功率を100%にする
・作業時間を短縮
・利用頻度を上げる

製造業、特に自動車産業の請負業者の皆様、VR/AR技術で業務の課題を解決しませんか？人手不足による技術継承の難しさ、設備投資の遅れ、サプライチェーンの脆弱性、デジタル化の遅れなど、多くの課題に直面する中、ATINDEの「VRLite」や「XRLite」を活用すれば、VR研修や3Dマニュアルで効率的な技術継承が可能になり、設備投資の最適化や遠隔コラボレーションが実現できます。貴社の現場に最適なVR/AR活用法を提案します

製造業における問題点と課題

1. 人手不足と技術継承の困難
 - 少子高齢化による労働力不足
 - 熟練技術者の引退に伴う技術継承の課題

2. 設備投資の遅れ
 - 老朽化した設備の更新不足
 - 最新技術の導入遅れ

3. サプライチェーンの脆弱性
 - 災害や感染症の影響で供給停止
 - 部品調達のリスク増加

4. デジタル化の遅れ
 - IT活用の遅れによる生産性低下
 - 競争力の低下

解決策と3D技術の手法

1. VR研修・デジタルマニュアルによる技術継承
 - 熟練技術の仮想空間再現
 - 3Dマニュアルによる直感的な学習

2. VRを活用した設備投資の最適化
 - 工場レイアウトのVRシミュレーション
 - デジタルツインによる設備管理

3. 3D CAD・VRによるリモートコラボレーション
 - 設計データのVRレビュー
 - クラウド上での3Dモデル共有

4. デジタルツイン・スマートファクトリーの推進
 - 設備・生産データのリアルタイム管理
 - 3Dデータを活用した設計効率化

3D技術の効能と生産性向上

1. VR研修・3Dマニュアル: 15～40%の作業効率向上
2. VR工場シミュレーション: 10～30%の設備最適化
3. 3Dデータ活用によるリモート設計: 20～45%の開発期間短縮
4. デジタルツイン・スマートファクトリー: 15～35%の生産性向上

総合的な生産性向上: 20～40%

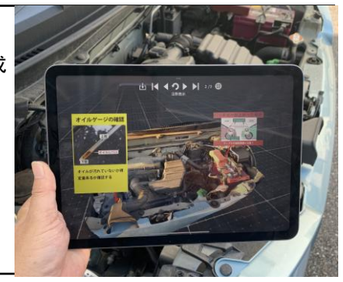
具体策

VRLite
CADデータを利活用してVR空間で設計レビューを支援

・簡単操作で手軽にVR
・FBXやSTL, GLB、OBJなど中間ファイルを準備するだけ
・3Dなので的確迅速にイメージを共有
・実寸大でCADデータを表示できるので直観的に形状を把握
・モックアップが不要となり試作工程の削減や開発期間を短縮

XRLite
CADや3Dスキャンデータを用いて設備保全手順書を作成

・作業者の負担を軽減し作業の効率化と精度を向上
・トレーニング時間を50%短縮
・不良品や手戻り発生を60%低減
・ダウンタイムを36%削減



特徴・強み（ｾｰﾙｽﾎﾟｲﾝﾄ）	設計・検証から保守や教育まで様々な工程で”使える”VR/ARを提案させていただきます。まずはお気軽にご相談ください。